

2002年9月12日
株式会社アジア・インターネット・ホールディング

AIH、T-Systems と提携し、「A-Bone VPN Service」を欧米に拡大

株式会社アジア・インターネット・ホールディング(以下 AIH、本社 東京都千代田区、代表取締役社長 鈴木 幸一)は、2002年11月より、Deutsche Telekom Group の統合システムプロバイダー(Integrated Systems Provider)である T-Systems と提携し、ヨーロッパとアメリカ合衆国において「A-Bone VPN Service」の提供を開始いたします。当初、サービス提供地域は、ドイツ、イギリス、オーストリア、フランス、オランダ、スイスとなっており、順次拡大予定です。

「A-Bone VPN Service」は、アジア地域をカバーする多国籍企業向けネットワーク・ソリューションサービスとして2000年8月より提供開始されました。アジア各国の通信事業者と提携し、品質を重視した国際 VPN (バーチャル・プライベート・ネットワーク) サービスを提供することにより PDM (プロダクト・データ・マネージメント) 上の製造・設計データや各種リアルタイムアプリケーション・データなど、機密性の高いデータをアジア域内で伝送・共有していただけます。「A-Bone VPN Service」は、現状、アジア9カ国(日本、シンガポール、香港、マレーシア、タイ、フィリピン、中国、韓国、インドネシア)にてご利用いただけます。

AIH は「A-Bone」^(*) をアジア太平洋地域のインターネットを支える基幹インフラと位置付け、今後ともネットワークの増強とサービスの利便性向上を図り、同地域の情報化を支えていきます。

(*) AIH が構築・運営するアジア太平洋地域のインターネット網。大容量・高速回線でアジア各国をダイレクトに接続している。AIH、A-Bone の詳細については <http://www.abone.net/> をご参照ください。

株式会社アジア・インターネット・ホールディング (AIH) について

1995年11月、アジア太平洋地域をカバーするインターネット・バックボーン・ネットワーク(A-Bone)を構築・運営する会社として設立されました。株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ)、住友商事株式会社、NTT コミュニケーションズ、伊藤忠商事株式会社、テレコムマレーシア (マレーシア)、シーエイティー (タイ) などを主要株主とし、アジア太平洋地域の国々と世界を結ぶ高速・高品質な情報インフラ環境を提供しています。

T-Systems について

ドイツテレコムの一部門である T-Systems (本社フランクフルト) はヨーロッパ第2の統合システムプロバイダー。2001年の売上高119億ユーロ、世界20箇所に拠点をもち、従業員数は約43,500人。インフォメーションテクノロジー (IT) とテレコミュニケーション (TC) の両方の専門知識を有し、アプリケーションサービスプロバイディング (ASP) やカスタマーリレーションマネジメント (CRM)、電子商取引の分野で統合ソリューションを提供。ドイツテレコムの組織変更に伴い、T-Systems の決算報告売上高138億ユーロは119億に修正。ドイツ国内キャリア向けビジネスは T-Com が担当し、国際キャリア向けビジネスは T-Systems が担当。T-Systems の業務内容などについては下記アドレスのホームページをご参照願います。 <http://www.t-systems.com/>

報道関係問合せ先：

IIJ グループ 広報室 樋笠 (ひがさ)

電話 03-5259-6310

Email: info@abone.net URL: <http://www.abone.net/>